

1月19日部長会議資料

議 題 ・ 課 題 等 提 案

議 会 事 務 局

目 次

1. 当初予算の審査方法の変更について・・・・・・・・・・ P 1
 - (1) 現状と経緯
 - (2) 当初予算審査について

2. 行政視察の受け入れについて・・・・・・・・・・ P 4
 - (1) 現状
 - (2) 課題
 - (3) 今後の取り組み

(1) 現状と経緯

現在、予算の審査方法については、議案を分割し、所管の常任委員会へ付託し審査を行っています。

行政実例では、この分割付託の方法を「条例案の分割付託は、できないものと解する」、また「予算は不可分であって、委員会としての最終的審査は1つの委員会において行うべく、2つ以上の委員会で分割審査すべきものではない」として認めていません。

また、各種の解説書でも、議案の分割付託について、「予算については関係委員会に付託して審査している例があるが違法であること」、「当初予算の審査でいつも指摘されていることは、常任委員会への分割付託である。このやり方は違法といわれているが、多くの地方議会で行われている」、「現状は違法状態が多数派だ」などと解説されています。

このように所管の常任委員会に予算を分割付託する方法は、議案一体の原則に反し、委員会での修正ができないという欠点があると言われてきました。

そこで市議会の議会改革検討会において、平成26年3月から平成27年5月にかけて、「予算審査のあり方」及び「予算委員会の運営方法について」検討を行い、「予算の審査に当たっては予算委員会を設置し審査を行う」ものとし、予算委員会の運営方法等については、

- ①当初予算案の審査については、議長を除く全議員で構成する予算特別委員会を設置し、分科会方式で行う。
- ②予算特別委員会の設置は12月定例会最終日に行い、閉会中も予算案の説明を受けることができるよう、また、予算説明についても全体会を設け全議員が情報を共有できるよう配慮する。

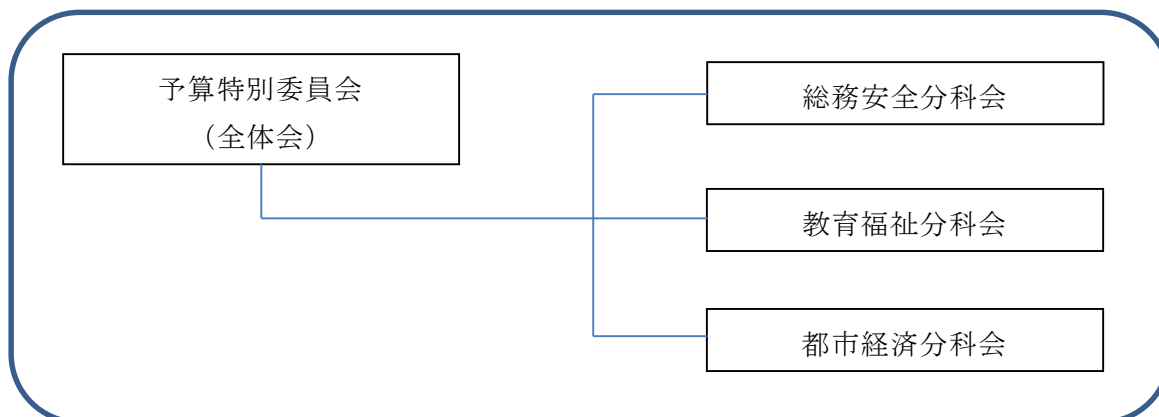
との協議結果を、議長に答申しました。

この検討結果は、議長から議会運営委員会へ報告され、議会運営委員会において、これを了承するとともに、具体的な検討を行い、平成28年度当初予算からは、議長を除く全議員が参加する予算特別委員会を設置し、審査を行うことが決定されました。

※補正予算については、当面の間、従来通り分割付託による審査を継続する。

(2) 当初予算審査について

○予算特別委員会の構成



	予算特別委員会	分科会
委員	委員は議長を除く全議員 (25名)	委員は各常任委員会と同じ
正副委員長	委員長は副議長 副委員長は議会運営委員長	正副分科会長は、各常任委員会の正副委員長
開催場所	議会棟 第1会議室	各常任委員会と同じ
出席理事者	市長、副市長、各部長等 (ただし、議案説明時は 担当部長及び担当課長)	各常任委員会と同じ

○審査の流れ

2月3日

① 予算特別委員会 (全体会)

— 主な事業の説明 —
財政当局から当初予算案の主な事業及び新規事業等について説明を行います

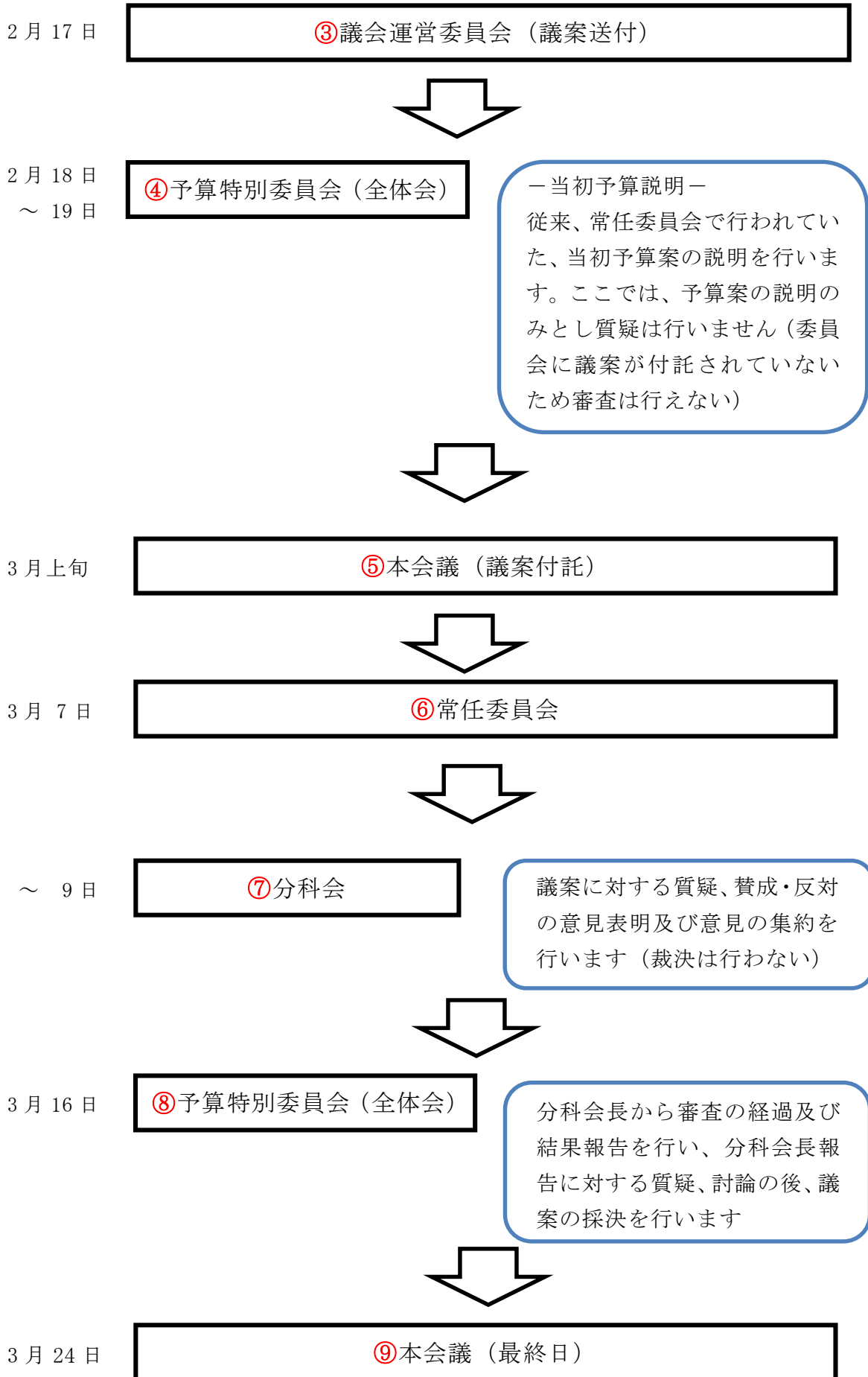


2月16日

② 全員協議会 (議案聴取)

— 議案聴取 —
予算特別委員会の設置により、ここでの説明は、補正予算案及び条例案等のみを行います





2.

行政視察の受け入れについて

(1) 現 状

桑名市には、毎年多くの地方議会が行政視察に訪れています。平成24年度は26自治体195人、平成25年度は30自治体243人、本年度は4月から12月末までで、20自治体205人となっています。

その中で、昨年度、最も多かったテーマは「介護支援ボランティア制度」、次いで「地域医療再生・病院経営について」でありました。また「地域包括ケアシステムについて」の行政視察は、先進的な取組事例として、ここ数年何度か研究テーマに取り上げられています。また本年度は、引き続き「地域包括ケアシステムについて」、また、ブランド推進事業など市の情報発信の積極的な取り組み事例について、他議会から視察受入依頼がありました。

なお、今年度から視察時に資料代として、1人当たり500円の徴収を始めたところです。(12月末現在で10万1千円の収入)

平成27年度 行政視察受入実績

NO	月日	議会名	人数	視察事項
1	5月19日	千葉県柏市議会	15	PFIを用いた図書館事業
2	5月26日	兵庫県三田市議会	8	介護予防・日常生活支援事業
3	7月6日	茨城県取手市議会	7	ブランド推進事業
4	7月17日	岐阜県恵那市議会	13	介護保険新総合事業
5	7月29日	兵庫県南あわじ市議会	15	地域包括ケアシステムの構築
6	7月31日	静岡県藤枝市議会	12	桑名市公共施設マネジメント、議会改革
7	8月4日	秋田県大仙市議会	10	議会運営
8	8月5日	大分県日田市議会	9	介護保険制度改正に伴う新総合事業
9	8月6日	大阪府大東市議会	19	桑名駅前再開発事業
10	8月10日	静岡県、静岡市議会	4	先進的都市型スマート住宅供給事業
11	10月6日	佐賀県みやき町議会	8	健康増進施設整備事業、民間資金等活用事業推進機能の活用、エコタウン

12	10月7日	北海道江別市議会	10	介護予防・日常生活支援総合事業、認知症初期集中支援チーム
13	10月21日	静岡県御前崎市議会	11	子育て支援事業
14	10月22日	兵庫県淡路市議会	13	地域包括ケアシステムの構築
15	10月27日	山形県上山市議会	9	介護支援ボランティア事業
16	11月5日	北海道釧路市議会	10	地域包括ケアシステムと介護予防・日常生活支援総合事業
17	11月5日	広島県	7	地震自動解錠防災ボックスの設置
18	11月6日	静岡県静岡市議会	13	地震自動解錠防災ボックスの設置
19	11月9日	千葉県鎌ヶ谷市議会	10	ブランド推進事業
20	11月18日	兵庫県三田市議会	4	商店街の活性化策と寺町通り商店街

(2) 課題

毎年、多くの視察を受け入れていますが、視察による宿泊や消費に伴う経済効果は微々たるものであります。今後は、受け入れ条件として、市内での宿泊、もしくは食事を行うことを検討していきます。

(3) 今後の取り組み

今年度から視察時に資料代として、1人当たり500円の徴収を行ったところ、視察人数の増加と相まって予想以上の収入となった。

来年度は、資料代を1人当たり1,000円とし、独自の収入確保に努めていきます。